

千葉大学医学部附属病院 高齢者医療センターご案内

高齢者医療センターとは

当センターは65歳以上の高齢者の方を対象としています。例えば、高齢者特有の認知機能や身体機能の低下により生じる虚弱な状態（**フレイル**）の予防や、複数の医療機関や診療科を受診することで必要以上にたくさんの種類の薬を服用している状態（**ポリファーマシー**）の改善を目的に**多職種**で評価を行います。その結果から個々の患者様の状況に合わせて、各専門職からアドバイスを提供します。



高齢者医療センターで行う評価とは



- ・基礎疾患の評価
 - ・フレイルの評価
 - ・ポリファーマシーの評価
 - ・高齢者総合機能評価
 - ・日常生活自立度の評価
 - ・認知機能評価
- など、患者様の状態に応じて、**医師・看護師・薬剤師・理学療法士・社会福祉士**などが必要な検査を行います。

高齢者医療センター受診御希望の方は

まずかかりつけ医にご相談の上、当センター宛ての紹介状の作成をご依頼下さい。当センター宛ての紹介状が出来上がりましたら、高齢者医療センター外来までお電話でご連絡下さい。基本的に診察日は**火曜日の午後**になります。尚、かかりつけ医には継続通院していただくこととなり、基礎疾患の治療はかかりつけ医でご対応をお願いしております。



CHIBA
UNIVERSITY

千葉大学医学部附属病院

【問い合わせ】 043-222-7171(代表)

外来棟1階 高齢者医療センター外来 (受付時間 9:00~16:00)

フレイルとは

高齢者に起こりやすい意図しない衰弱、筋力の低下、活動性の低下、認知機能の低下、精神活動の低下など健康障害を起こしやすい**健常と要介護の中間的な状態**を指します。フレイルの状態にあると、要介護に移行するリスクが高い一方、適切なケアによって健常な状態へと戻る事が可能だと言われています。



ポリファーマシーとは



最近、医療現場での問題として取り上げられることが多い「**ポリファーマシー(多剤併用)**」。ポリは「たくさん」、ファーマシーは「薬剤」という意味で、「**必要以上にたくさんの種類の薬を服用している状態**」をいいます。複数の病気を抱えている高齢者は、いろいろな診療科や病院にかかることにより、**ポリファーマシー**に陥りやすくなっています。

診察の流れ

1. お電話にてご予約いただき、診察日を御案内します。
2. 1回目の診察(1回の診療時間：1時間30分前後を予定)
 - ▶ 診察前に問診票記入もありますので、**予約時間の30分前**にはご来院ください。
 - ▶ 最初の診察時には**紹介状・お薬手帳**をご持参下さい。
3. 再来診察(1～2回ご来院いただきます)
4. 最後の診察(評価結果の報告)
5. 診察終了後、紹介元のかかりつけ医宛てに報告書をご送付します。

